

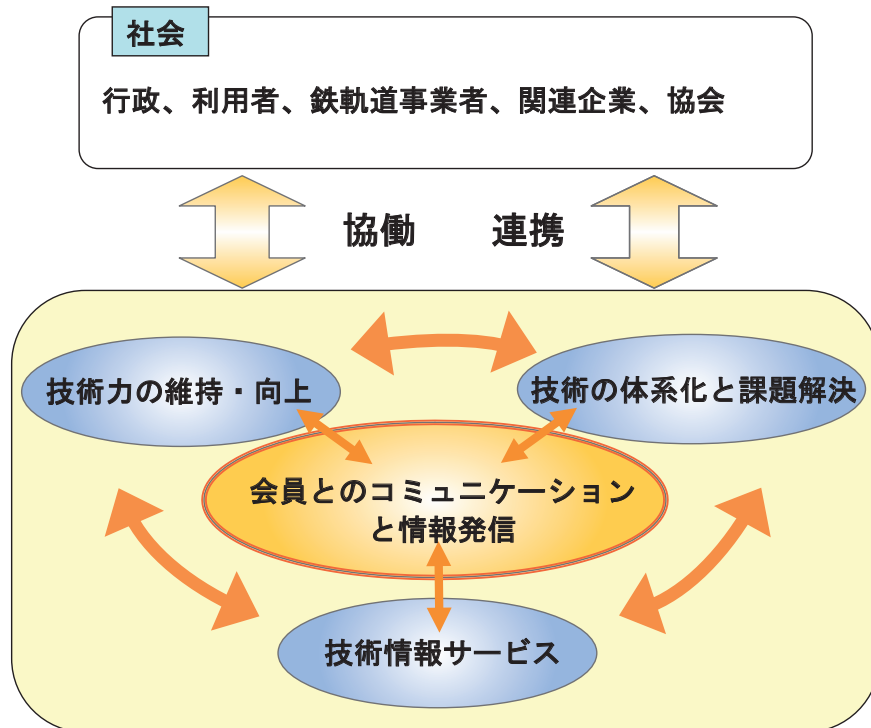
鉄道技術推進センターの活動

Activities of Railway Technology Promotion Center

【概要】

鉄道技術推進センターは、鉄軌道事業者、鉄道関連企業などの各社が協調・連携し、会社や技術分野の垣根を超えて共通する技術課題を解決するための場として、平成8年7月に設立されました。

全国の鉄軌道事業者、鉄道関連企業などの方々と協働し、「技術力の維持・向上」「技術の体系化と課題解決」「技術情報サービス」に関する活動を展開しています。



【推進センターの運営】

- ・会員の会費を基に運営しています。
- ・推進センターの活動内容は、学識経験者、鉄軌道事業者、鉄道関連企業等の会員の代表からなる企画協議会において、協議しています。

会員数（平成25年4月現在）

第1種会員 （鉄軌道事業者）	173
第2種会員 （鉄道関連企業）	176
第3種会員 （学校等）	12
計	361

【主な活動内容】

○技術力の維持・向上

1) 技術支援

会員の技術的な疑問や悩みを解決するための支援活動を行っています。

2) 鉄道設計技士試験

鉄道技術者が鉄道設計業務を総合的に管理できる能力を有していることを証明する資格試験です。鉄道土木、鉄道電気、鉄道車両の3分野について平成8年度より毎年1回実施しています。

○技術の体系化と課題解決

1) 技術基準の原案作成と設計ツールの整備

国からの委託により鉄道構造物等の設計・維持管理に関する技術基準の原案作成を行うとともに、設計実務者向けの設計ツール等を作成しています。

(24年度の例)

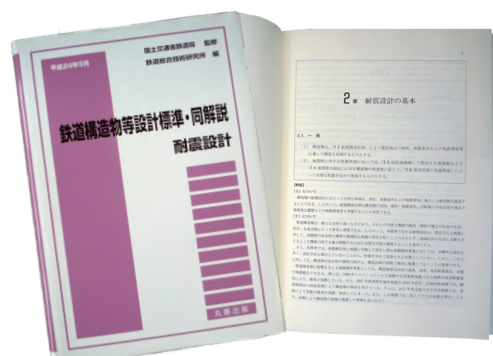
- ・鉄道構造物等設計標準・同解説(耐震設計)の発刊
- ・電車線路設備耐震設計指針等を取りまとめ

2) 技術課題に対応した調査研究

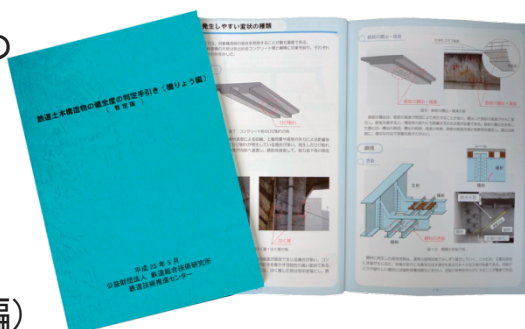
会員のニーズに基づいて、共通する技術的課題をテーマとした調査研究を実施しています。

(24年度の例)

- ・構造物の健全度診断マニュアル(橋りょう編)の取りまとめ



鉄道構造物等設計標準(耐震設計)



構造物の健全度診断マニュアル(橋りょう編)

○技術情報サービス

会員用ホームページを利用して、電子図書館システム、安全データベースおよび推進センターの成果物等を提供しています。

25年度より、携帯端末等からもアクセスが可能な会員用ホームページライトの提供を開始しました。

会員用ホームページライトの特徴

コンテンツの種類等	会員用HPライト	会員用HP
電子図書館	○	○
安全DB	×	○
センター成果物	○	○
講演会資料	○	○
通達集	×	○
技術支援窓口	○	○
接続方法	ID、パスワード	プログラム要
接続箇所	どこからでも可能	登録端末のみ

公益財団法人鉄道総合技術研究所
鉄道技術推進センター